



泗水小だより



泗水小学校
学校だより No7
文責 芹川博文
6月2日(金)

学校教育目標 「自ら考え なかまと高め合う 泗水小」



保護者の皆様や地域の皆様、準備や片付け、そして本番での大声援と拍手、大変ありがとうございました。おかげさまで、泗水小学校運動会を開催することができました。今後とも、泗水小学校の子どもたちの日々成長する姿に、温かいご支援のほどよろしくお願いいたします。

閉会宣言に凝縮された思い ～達成感をこれからの生活へ～

【閉会宣言】 児童会 6年 北 桜歌

みなさん、今日の運動会はどうでしたか。私は竹ダンスに、最後の運動会の成功をかけたのそみました。練習はきつかったけど、「本番で見ている人に感動を与えたい」という気持ちで練習をしました。

本番をやり切って、見ていた人から鳴りやまないぐらいの拍手で、今、言い表せないぐらいの達成感を味わっています。皆さんもそれぞれの達成感を味わっているのではないですか。

その達成感を学校生活にかえていきましょう。これで令和5年度泗水小学校運動会を終わります。

運動会を終え、新たに歩き出した あなたたちへ

「泗水小だより」左上の写真は誰だか分かりますか。今年度体育主任の内藤先生です。5月28日(日曜日)午前6時の爆竹を上げる直前の一枚です。(なかなかの緊張感が伝わってきます。)あれからわずか半日でしたが、最高に一人一人が輝く時をともに過ごすことができました。今でもあの時の躍動する姿や大歓声、また張り詰めた静寂など、数々の感動が蘇ってきます。感動しすぎて、その夜はなかなか眠れませんでした。

5月30日(火曜日)は、静かな雨が降り出した朝でした。「日常」に戻った各教室を回ってみました。国語の授業のクラスでは元気に手を挙げて発表している人がいました。社会の単元テストをしているクラスでは頭を抱えて思い出している人がいました。運動会の振り返りで絵日記をかいているクラスでは、走っている様子をきれいな色で描いている人がいました。各クラスで、それぞれの「新しい一歩」はスタートしていました。

運動会の前と後、どんな成長があったかは目には見えません。ある意味、その答えをつくっていくのは自分自身です。これからの日々です。一人一人自分の思い描く自分に向かって歩きましょう。困っている人に気づいたら、声をかけていきましょう。みんなで高め合っていきましょう。

制限時間は あなたのこれからの人生
答え合わせの時に 私はもういない

解答用紙は あなたのこれからの人生
だから 採点基準はあなたのこれからの人生

(RADWIMPS「正解」より)